



日本共産党市議会議員 中野あきと・事務所ニュース

みどりと清流

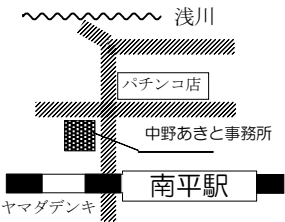
中野あきと事務所 第144号
〒191-0041 日野市南平6-25-1
南平ビル1階 2014年
TEL・FAX 042-599-3350 6月発行
発行責任者 小林 進

ホームページ
「中野あきと」

しんぶん 赤旗

日刊紙1ヶ月 3497円
日曜版1ヶ月 823円
お申し込み 党南多摩事務所
TEL 042-374-4384
または中野事務所へ

法律・生活相談など
お気軽にお立ち寄り下さい



ごみ処理広域化問題で市長が「反省」を表明 思いが本物なら、計画は白紙に戻し市民的討論を！

「自治会の方々に変な迷惑をおかしている」「広域化の進め方は唐突であった」「地元理解を得てすすめるべきところ…その努力がたりなかった」「市長としても大変本意」と反省の弁を述べ、「あくまで事業をすすめていく前提は地元の皆様にご理解をいただくということが第一だと重々承知している」「話しあいの機会を有意義なものと考え」「皆様からのご批判ご指摘にしっかりと耳を傾けていきたいと考えています」との立場を表明しました。

昨年12月議会への広域化準備予算の強行以来、三市の覚書の締結、3月議会での更なる予算の提案などをすすめ、「時には権力的にならざるを得ないこともある」（3月議会）と強硬姿勢を取り続けていただけに、今回の発言は大変重要で注目されます。

その一方で、この間、新施設の炉の規模や建設費などが示された基本設計がつくられています。地元住民の理解も

市政運営の根幹に関わる問題に発展している日野市のごみ問題。5月15日に開かれたクリーンセンターの地元である新石自治会との会合で大坪冬彦市長は、これまでの進め方について「努力が足りなかった」と、反省の立場を表明しました。

ないまま、その中身もさらにごみ減量やリサイクルを進める方針もなく、これまでの実績の引き延ばしで新炉の規模を決めるなど、市民不在で3市協議の結果をただ押しつけるものとなっています。

「日本を戦争する国にしてはならない」 元自民党幹事長など「しんぶん赤旗」次ぎ登場

自民党元幹事長の野中広務、古賀誠の両氏や新党さきがけ元代表武村正義氏、民主党元副代表岩国哲人氏が日本共産党発行の「しんぶん赤旗」に相次ぎ登場。一般紙でも話題になっている。いずれも「戦争をする国」への道をひた走る政治を憂い「憲法9条と立憲主義を守れ」と熱く語った。日本共産党の志位委員長は「かつての論争相手だった人。自民党の屋台骨を背負ってきた人たちとも手を結べる。本当に嬉しいことです」と述べた（5月24日渋谷公会堂演説会）。

5月18日の「赤旗日曜版」には加藤紘一自民党元幹事長も登場。「再び戦争への道を…と聞いたときは大げさな話だと。でも最近は万が一ということも…」と危惧。「異論を排除しても右にいく」と、安倍政権を批判した。「集団的自衛権行使容認反対」の声は日増しに広がり、5月26日の「日経」調査で51%「朝日」55%と過半数を超え、「賛成」の28%と29%を大きく上回った。一方、安倍内閣の支持率は急落。ANN（テレビ朝日系）で「支持する」が34%と12ポイント下落、「支持しない」は45.7%となった。

中野あきと



6月議会一般質問では、市長の態度表明と矛盾を抱えたまま出されてきた基本設計の中身について質しながら、「市長の思いが本物ならば、広域化計画はいったん白紙に戻し、一から市民的大討論を行うべき」と迫ります。

短信

／上善若水／水善利万物而不争／処衆人之所惡／故幾於道／趣味で通うサークルの会報に載った漢詩である。「水は皆の役に立つが、謙虚に人が嫌う低い場所にいる。だから『道』に近いと云える」水のように柔軟かつ謙虚に立ちふるまえば、やがて強大な相手にも勝てる。老子兵法の神髄だとの注釈があった▼先月、日本共産党演説会で、都知事選に立候補した宇都宮健児弁護士との挨拶と相通するものを感じた。「無力はいくら足しても無力だが、微力は合わせれば大きな力になる」その微力を繋げる役割を果たしてほしいと▼普通の人たちが集会を呼びかけ、誰もが気軽に参加し声を上げる時代となった。官邸前の行動だけではない。各地の繁華街に全国の街に、こうした動きが広がっている。集団的自衛権の行使、消費税増税、原発の再稼働など、暴走政治を懸念し反対する声は、「保守」と言われる人たちも含めて、かつてない広がりを見せている▼もつと力をつけ役割をはたさねばと思う。「くらしにも外交にも憲法が生きる」そんな政治が望まれている。引用の了解を求めた会報の編集者からは「出番だ。がんばれ」と励まされた。(K)

不便になったと苦情の声 公共施設の予約システム

この4月から公共施設の予約がインターネットからの申し込みのみとなり、「不便になった」「予約しにくい」などの苦情の声が多数寄せられています。

対象の公共施設は、生活保健センター、東部会館、勤労青年会館、市民会館の会議室等、中央公民館、公民館高幡分室の6施設。

使用申し込みにあたっては、事前にインターネットで団体登録を行い、登録番号を入力して予約を行うこととなりました。団体登録や予約の仕方がわからない時は、受付の職員の援助を受けられることになっていますが、パソコンを利用していない方々からは、「システムがよくわからない」「利用しにくくなって困っている」などの戸惑いや苦情の声が多数寄せられています。

そもそも、公共施設は「住民の福祉を増進する目的をもって利用に供するための施設」（地方自治法244条1項）であり、より利用できる条件を整えることこそ自治体の責任です。また、日野市では平成18年に策定した「情報化推進計画」では情報弱者の問題に触れて「様々な利用手段を確保するよう心がける」としています。

党市議団は、6月議会でこの予約システムの問題を取り上げ、窓口受付での予約・申請の復活など誰もが気軽に安心して利用できるシステムへの改善を求めます。

年度	待機児童数（各年度4月時点）								保育園定数
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	
平成24年	新基準	25	73	45	7	3	0	153	2,828
	旧基準	41	114	65	10	8	0	238	
平成25年	新基準	16	82	34	18	3	2	155	2,888
	旧基準	24	134	43	23	4	2	230	
平成26年	新基準	24	80	49	27	7	1	188	2,929
	旧基準	40	129	80	33	8	1	291	

待機児童数さらに増える

平成26年度の待機児童数は昨年度より33名増え（新基準）188名になり、早急な認可保育園増設などが求められています

新基準・・・

認可保育所には入れていないが、認証保育所には在籍している児童を除いた数

旧基準・・・

認可保育所に入れていない児童数

3.3.2号線の交通事故件数

3・3・2号線（スーパーアルプス豊田南店前の道路）の交通事故件数は下表のようになりました。

「信号機を早く設置してほしい」などの声が上がっています。

年度	件数	場所
平成22年度	5件	豊田駅からの道との交差点：3 特養ホーム西側との交差点：2
平成23年度	3件	豊田駅からの道との交差点：1 特養ホーム西側との交差点：1 1番橋からの道との交差点：1
平成24年度	2件	1番橋からの道との交差点：1 2小東側交差点：1
平成25年度	3件	1番橋からの道との交差点：2 豊田駅からの道との交差点：1
平成26年度	0件	
合計	13件	

発生事故はすべて車両事故

《2014年 7月の無料法律相談》
市役所6階 共産党控室 午後1時～3時
7月 10日（木）
※予約が必要ですので、お申し込み下さい。

ご感想・ご意見を
お寄せ下さい。

◆◆ミニ・ニュース◆◆

■…耐震水道管敷設工事が始まっています

南平2丁目の南平台住宅とみなみが丘住宅と8丁目の一部で「耐震水道管敷設工事」が始まっています。

工事は本管と各家庭への配水管を取り替えるものです。本管から各家庭へはステンレス管になり、つなぎ目が伸縮するものになるとのことでした。

工期は来年2月までの長期間になります。

■…生活道路を最優先で整備して

市内の生活道路の傷みがますますひどくなっています。南平2丁目の道路では写真のようにアスファルトの下のコンクリートがむき出しになっている所もあります。自転車やバイクは車輪を取られてしまいます。ここは坂になっているので、大事故になる危険性もあります。

日野市では生活道路の整備が後回しになっていると聞きますが、最優先で整備してほしいですね。

